

南伊勢町の給与・定員管理等について

1 総括

(1) 人件費の状況（普通会計決算）

区 分	住民基本台帳人口 (平成17年4月1日現在)	歳 出 額 A	実質収支	人 件 費 B	人件費率 B / A	(参考) 15年度の人件費率
16年度	人 17,960	千円 -	千円 -	千円 -	% -	% -

(2) 職員給与費の状況（普通会計予算）

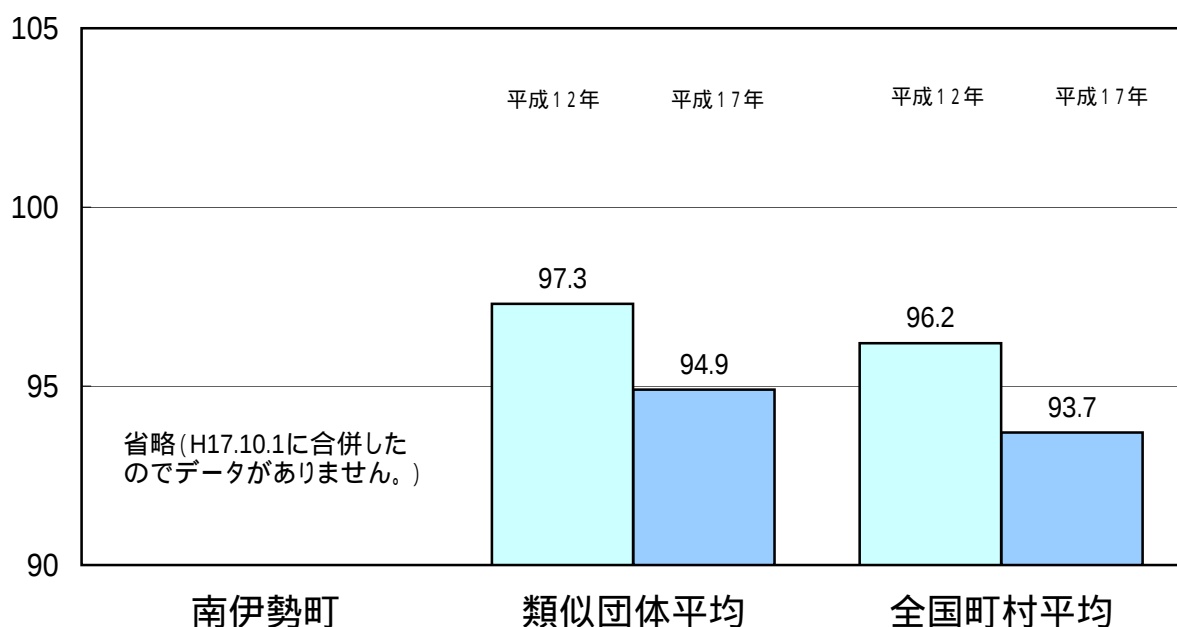
区分	職員数 A	給 与 費				一人当たり給与費 B / A
		給 料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B	
17年度	人 284	千円 514,315	千円 50,770	千円 215,640	千円 780,725	千円 2,749

- (注) 1 職員手当には退職手当を含まない。
2 給与費は当初予算（H17.10.1～H18.3.31）に計上された額である。

(3) 特記事項

平成17年10月1日に南勢町と南島町が合併し南伊勢町となったので、各項目における『平成17年4月1日現在』は平成17年10月1日現在のものを登載してあります。

(4) ラスパイレス指数の状況（各年4月1日現在）



- (注) 1 ラスパイレス指数とは、国家公務員の給与水準を100とした場合の地方公務員の給与水準を示す指数である。
2 類似団体平均とは、人口規模、産業構造が類似している団体のラスパイレス指数を単純平均したものである。

2 職員の平均給与月額、初任給等の状況

(1) 職員の平均年齢、平均給料月額及び平均給与月額の状況（平成17年4月1日現在）

一般行政職

区 分	平 均 年 齢	平均給料月額	平均給与月額
南伊勢町	歳 45.4	円 324,574	347,764 円
			331,764 円
国	歳 40.3	円 329,728	円 382,092
類似団体	歳 42.4	円 335,216	376,554 円
			363,642 円

技能労務職

区 分	平 均 年 齢	平均給料月額	平均給与月額
南伊勢町	歳 45.4	円 211,242	227,389 円
			220,589 円
国	歳 48.1	円 285,008	円 316,350
類似団体	歳 47.3	円 287,836	310,143 円
			303,072 円

- (注) 1 「平均給料月額」とは、平成17年4月1日現在における各職種ごとの職員の基本給の平均である。
- 2 「平均給与月額」とは、給料月額と毎月支払われる扶養手当、調整手当、住居手当、時間外勤務手当などの諸手当の額を合計したものである。このうち、上段はこれら全ての諸手当込みのものであり、地方公務員給与実態調査において明らかにされているものである。また、下段は国家公務員の平均給与月額には時間外勤務手当、特殊勤務手当等の手当が含まれていないことから、比較のため国家公務員と同じベースで再計算したものである。

(2) 職員の初任給の状況（平成17年4月1日現在）

区 分		南伊勢町		国	
		初任給	2年後の給料	初任給	2年後の給料
一般行政職	大 学 卒	170,700 円	184,400 円	170,700 円	184,400 円
	高 校 卒	148,500 円	160,200 円	148,500 円	160,200 円
技能労務職	高 校 卒	140,700 円	151,500 円	-	-
	中 学 卒	128,100 円	136,000 円	-	-

(3) 職員の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況（平成17年4月1日現在）

区 分		経 験 年 数 1 0 年	経 験 年 数 1 5 年	経 験 年 数 2 0 年
一般行政職	大 学 卒	- 円	- 円	- 円
	高 校 卒	- 円	- 円	- 円
技能労務職	高 校 卒	- 円	- 円	- 円
	中 学 卒	- 円	- 円	- 円

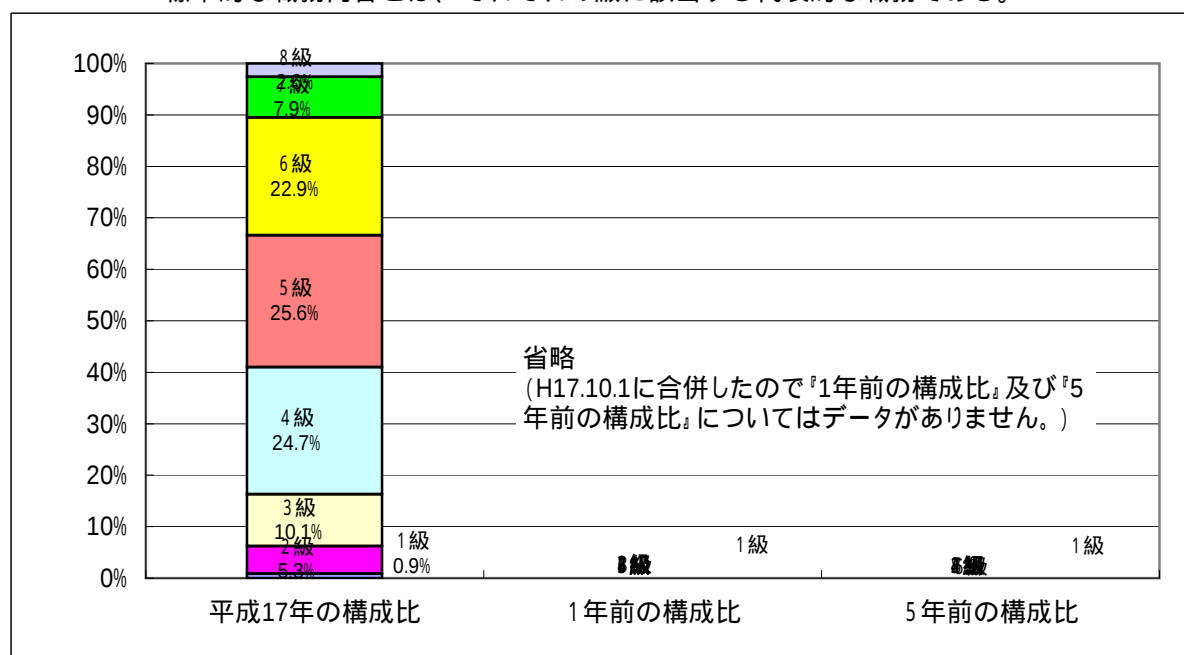
3 一般行政職の級別職員数等の状況

(1) 一般行政職の級別職員数の状況（平成17年4月1日現在）

区 分	標準的な職務内容	職員数	構成比
1 級	典型的な業務を行う職務	2人	0.9%
2 級	相当の知識又は経験を必要とする業務を行う職務	12人	5.3%
3 級	相当高度の知識又は経験を必要とする困難な業務を行う職務	23人	10.1%
4 級	主査の職務	56人	24.7%
5 級	係長、主任保育士の職務	58人	25.6%
6 級	課長補佐、園長、地域サービスセンター室長補佐及びこれらと同等の職務	52人	22.9%
7 級	課長、局長、事務長、室長の職務	18人	7.9%
8 級	参事、課長及びこれらと同等の職務	6人	2.6%

（注）1 南伊勢町の給与条例に基づく給料表の級区分による職員数である。

2 標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職務である。



(2) 昇給期間短縮の状況

区 分		全 職 種
16年度	職員数 A	人 0
	普通昇給機関(12～24月)を 短縮して昇給した職員数 B	人 0
	比 率 B / A	% 0.0

4 職員の手当の状況

(1) 期末手当・勤勉手当

南伊勢町		国	
1人当たり平均支給額(16年度)			
- 千円		-	
(16年度支給割合)		(16年度支給割合)	
期末手当	勤勉手当	期末手当	勤勉手当
3.0 月分	1.4 月分	3.0 月分	1.4 月分
(1.6) 月分	(0.7) 月分	(1.6) 月分	(0.7) 月分
(加算措置の状況)		(加算措置の状況)	
職制上の段階、職務の級等による加算措置 有		職制上の段階、職務の級等による加算措置 有	

(注) ()内は、再任用職員に係る支給割合である。

(2) 退職手当(平成17年4月1日現在)

南伊勢町			国		
(支給率)	自己都合	勤奨・定年	(支給率)	自己都合	勤奨・定年
勤続20年	21.00 月分	27.30 月分	勤続20年	21.00 月分	27.30 月分
勤続25年	33.75 月分	42.12 月分	勤続25年	33.75 月分	42.12 月分
勤続35年	47.50 月分	59.28 月分	勤続35年	47.50 月分	59.28 月分
最高限度額	59.28 月分	59.28 月分	最高限度額	59.28 月分	59.28 月分
その他の加算措置			その他の加算措置		
(退職時特別昇給 無)					
1人当たり平均支給額	- 千円	- 千円			

(注) 退職手当の1人当たり平均支給額は、前年度に退職した全職種に係る職員に支給された平均額である。(*南伊勢町は、H17.10.1に合併したので前年度データはありません。)

(3) 特殊勤務手当(平成17年4月1日現在)

支給実績(平成16年度決算)		- 千円	
支給職員1人当たり平均支給年額(平成16年度決算)		- 円	
職員全体に占める手当支給職員の割合(平成16年度)		- %	
手当の種類(手当数)		-	
手当の名称	主な支給対象職員	主な支給対象業務	左記職員に対する支給単価
清掃業務手当	清掃作業に従事する職員	ごみ処理業務	700円/日
へい獣処理手当	へい獣処理に従事する職員	へい獣処理業務	1,000円/回

(4) 時間外勤務手当

支給実績(平成16年度決算)	-	千円
支給職員1人当たり平均支給年額(平成16年度決算)	-	千円
支給実績(平成16年度決算)	-	千円
支給職員1人当たり平均支給年額(平成16年度決算)	-	千円

(5) その他の手当(平成17年4月1日現在)

手 当 名	内 容	国の制度 との異同	支給実績 (平成16年度決算)	支給職員1人当たり 平均支給年額 (平成16年度決算)
扶養手当	扶養親族のある職員に支給されます。	同	- 千円	- 円
住居手当	借家又は借間に居住し、一定額を超える家賃等を支払っている職員及び新築・購入後5年を経過しない自宅に居住して世帯主である職員に支給されます。	同	- 千円	- 円
通勤手当	通勤のために交通機関等を利用してその運賃等を負担することを常例とする職員に支給されます。	同	- 千円	- 円
管理職手当	管理職員に対して支給されます。	同	- 千円	- 円

5 特別職の報酬等の状況（平成17年4月1日現在）

区 分		給 料		月 額		等	
給 料	市 区 町 村 長	790,000	円	(参考)類似団体における最高 / 最低額			
	助 役	580,000	円	827,000	円 /	588,000	円
	収 入 役	-	円	670,000	円 /	510,000	円
報 酬	議 長	275,000	円	円 /			
	副 議 長	210,000	円	393,000	円 /	254,000	円
	議 員	190,000	円	333,000	円 /	192,000	円
期 末 手 当	市 区 町 村 長	(平成17年度支給割合)					
	助 役	4.40	月分				
	収 入 役						
	議 長	(平成17年度支給割合)					
	副 議 長	3.30	月分				
	議 員						
退 職 手 当	市 区 町 村 長	(算定方式)		(支給時期)			
	助 役	1年につき 給料×500/100		任期毎			
	収 入 役	1年につき 給料×300/100		任期毎			
		-		-			

6 職員数の状況

(1) 部門別職員数の状況と主な増減理由

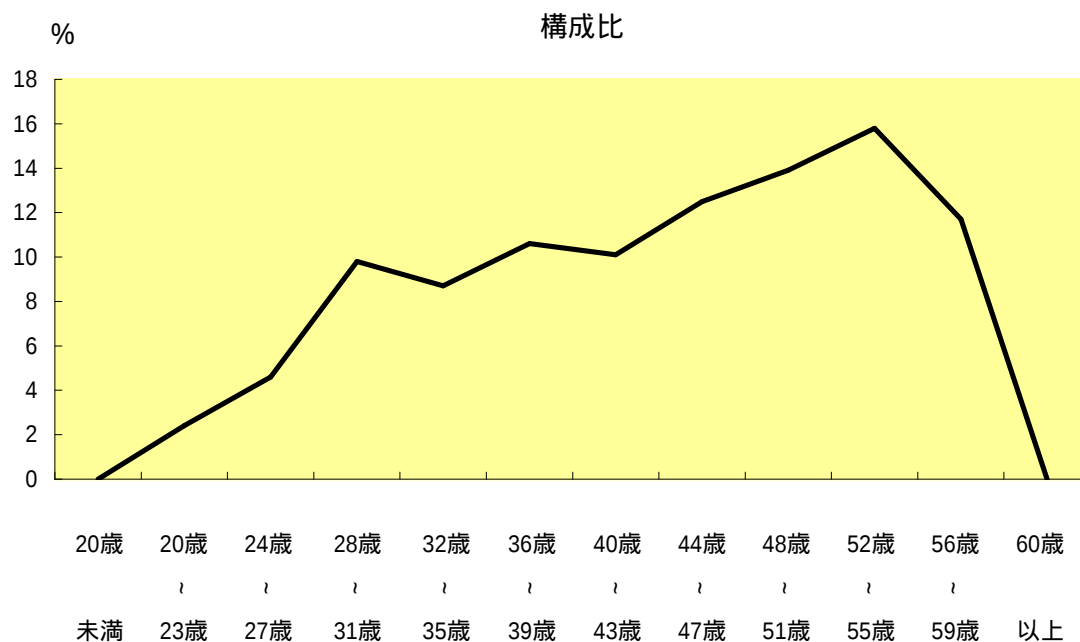
(各年4月1日現在)

区 分		職 員 数		対前年 増減数	主な増減理由
		平成16年	平成17年		
部 門	一 般 行 政	-	4	-	
	議会	-	45	-	
	総務	-	12	-	
	税務	-	19	-	
	農林水産	-	9	-	
	土木	-	121	-	
	民生	-	42	-	
	衛生	-	252	-	
特 別 行 政	小 計	-	29	-	
	教育	-	29	-	
	小 計	-	29	-	
公 営 企 業 等	病院	-	64	-	
	水道	-	7	-	
	下水道	-	8	-	
	その他	-	9	-	
	小 計	-	88	-	
合 計		-	369	-	
		[-]	[376]	[-]	

(注) 1 職員数は一般職に属する職員数である。

2 []内は、条例定数の合計である。

(2) 年齢別職員構成の状況（平成17年4月1日現在）



区 分	20歳	20歳	24歳	28歳	32歳	36歳	40歳	44歳	48歳	52歳	56歳	60歳	計
	未満	23歳	27歳	31歳	35歳	39歳	43歳	47歳	51歳	55歳	59歳	以上	
職員数	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
	0	9	17	36	32	39	37	46	51	58	44	0	369

(3) 定員適正化計画の数値目標及び進捗状況

定員適正化目標（数・率）

計画期間		数値目標
始 期	終 期	
平成17年10月1日	平成22年3月31日	49人の純減

平成22年4月1日現在における定員の数値目標

320人

定員適正化計画の年次別進捗状況（実績）の概要

（各年4月1日現在）

区 分 部 門		平成14年 (計画前年)	平成15年 1 年 目	平成16年 2 年 目	平成17年 3 年 目	15年～17年 計	(参考) 数値目標
一般行政	減 員		▲ 5	▲ 21	▲ 9	▲ 35	
	増 員		4	0	1	5	
	差 引		▲ 1	▲ 21	▲ 8	▲ 30 (176%)	▲ 17
	職員数	278	277	256	248		261

（注）1 計画期間は、平成15年～平成17年の3年間である。

2 （ % ）内の数値は、数値目標に対する進捗率を示す。

3 数値については、合併前の2町分を合算したものです。

（参考）

（各年4月1日現在）

区 分 部 門		平成14年 (計画前年)	平成15年 1 年 目	平成16年 2 年 目	平成17年 3 年 目	15年～17年 計	(参考) 数値目標
特別行政	減 員		▲ 3	▲ 7	▲ 3	▲ 13	
	増 員		0	0	0	0	
	差 引		▲ 3	▲ 7	▲ 3	▲ 13 (108%)	▲ 12
	職員数	46	43	36	33		34
公営企業 等 会 計	減 員		▲ 4	▲ 3	▲ 2	▲ 9	
	増 員		0	5	2	7	
	差 引		▲ 4	2	0	▲ 2 (40%)	▲ 5
	職員数	90	86	88	88		85
計	減 員		▲ 12	▲ 31	▲ 14	▲ 57	
	増 員		4	5	3	12	
	差 引		▲ 8	▲ 26	▲ 11	▲ 45 (129%)	▲ 34
	職員数	414	406	380	369		380

7 公営企業職員の状況

(1) 水道事業

職員給与費の状況

ア 決算

区分	総費用 A	純損益又は実 質収支	職員給与費 B	総費用に占める 職員給与費比率 B / A	(参考) 16年度の総費用に占 める職員給与費比率
16年度	千円 -	千円 -	千円 -	% -	% -

イ 予算

区分	職員数 A	給 与 費				一人当たり給与費 B / A
		給 料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B	
17年度	人 3	千円 8,051	千円 770	千円 2,883	千円 11,704	千円 3,901

- (注) 1 職員手当には退職手当を含まない。
2 給与費は当初予算に計上された額である。

ウ 特記事項

平成17年10月1日に南勢町と南島町が合併し南伊勢町となったので、各項目における『平成17年4月1日現在』は平成17年10月1日現在のものを登載してあります。

職員の基本給、平均月収額及び平均年齢の状況（平成17年4月1日現在）

区 分	平 均 年 齢	基本給	平均月収額
南伊勢町水道企業職	52.7 歳	376,000 円	547,976 円
南伊勢町一般行政職	45.4 歳	324,574 円	458,172 円

- (注) 平均月収額には、期末・勤勉手当等を含む。

職員の手当の状況

ア 期末手当・勤勉手当

南伊勢町水道企業職	南伊勢町一般行政職
1人当たり平均支給額(16年度)	1人当たり平均支給額(16年度)
- 千円	- 千円
(16年度支給割合)	(16年度支給割合)
期末手当 3.0 月分 (1.6) 月分 勤勉手当 1.4 月分 (0.7) 月分	期末手当 3.0 月分 (1.6) 月分 勤勉手当 1.4 月分 (0.7) 月分
(加算措置の状況)	(加算措置の状況)
職制上の段階、職務の級等による加算措置 有	職制上の段階、職務の級等による加算措置 有

(注) ()内は、再任用職員に係る支給割合である。

イ 退職手当(平成17年4月1日現在)

南伊勢町水道企業職	南伊勢町一般行政職
(支給率)	(支給率)
自己都合 勤続20年 21.00 月分 勤続25年 33.75 月分 勤続35年 47.50 月分 最高限度額 59.28 月分	自己都合 勤続20年 21.00 月分 勤続25年 33.75 月分 勤続35年 47.50 月分 最高限度額 59.28 月分
勤奨・定年 27.30 月分 42.12 月分 59.28 月分	勤奨・定年 27.30 月分 42.12 月分 59.28 月分
その他の加算措置	その他の加算措置
(退職時特別昇給 無)	(退職時特別昇給 無)
1人当たり平均支給額 - 千円 - 千円	1人当たり平均支給額 - 千円 - 千円

(注) 退職手当の1人当たり平均支給額は、前年度に退職した全職種に係る職員に支給された平均額である。(*南伊勢町は、H17.10.1に合併したので前年度データはありません。)

ウ 時間外勤務手当

支給実績(16年度決算)	- 千円
支給職員1人当たり平均支給年額(16年度決算)	- 千円

(注) 時間外勤務手当には、休日勤務手当を含む。

(*南伊勢町は、H17.10.1に合併したので前年度データはありません。)

エ その他の手当(平成17年4月1日現在)

手 当 名	内 容	国の制度との異同	支給実績(平成16年度決算)	支給職員1人当たり平均支給年額(平成16年度決算)
扶養手当	扶養親族のある職員に支給されます。	同	- 千円	- 円
住居手当	借家又は借間に居住し、一定額を超える家賃等を支払っている職員及び新築・購入後5年を経過しない自宅に居住して世帯主である職員に支給されます。	同	- 千円	- 円
通勤手当	通勤のために交通機関等を利用してその運賃等を負担することを常例とする職員に支給されます。	同	- 千円	- 円
管理職手当	管理職員に対して支給されます。	同	- 千円	- 円

(2) 病院事業

職員給与費の状況

ア 決算

区分	総費用 A	純損益又は実 質収支	職員給与費 B	総費用に占める 職員給与費比率 B / A	(参考) 16年度の総費用に占 める職員給与費比率
16年度	千円 899,988	千円 ▲ 29,786	千円 619,129	% 68.8	% 68.8

イ 予算

区分	職員数 A	給 与 費				一人当たり給与費 B / A
		給 料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B	
17年度	人 65	千円 251,193	千円 95,446	千円 106,763	千円 453,402	千円 6,975

- (注) 1 職員手当には退職手当を含まない。
2 給与費は当初予算に計上された額である。

ウ 特記事項

平成17年10月1日に南勢町と南島町が合併し南伊勢町となったので、各項目における『平成17年4月1日現在』は平成17年10月1日現在のものを登載してあります。

職員の基本給、平均月収額及び平均年齢の状況（平成17年4月1日現在）

区 分	平 均 年 齢	基本給	平均月収額
南伊勢町病院企業職	41.4 歳	283,023 円	506,151 円
南伊勢町一般行政職	45.4 歳	324,574 円	458,172 円

- (注) 平均月収額には、期末・勤勉手当等を含む。

職員の手当の状況

ア 期末手当・勤勉手当

南伊勢町病院企業職	南伊勢町一般行政職
1人当たり平均支給額(16年度) 1,404 千円	1人当たり平均支給額(16年度) - 千円
(16年度支給割合) 期末手当 3.0 月分 (1.6) 月分 勤勉手当 1.4 月分 (0.7) 月分	(16年度支給割合) 期末手当 3.0 月分 (1.6) 月分 勤勉手当 1.4 月分 (0.7) 月分
(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 有	(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 有

(注) ()内は、再任用職員に係る支給割合である。

イ 退職手当(平成17年4月1日現在)

南伊勢町病院企業職	南伊勢町一般行政職
(支給率) 自己都合 勤続20年 21.00 月分 27.30 月分 勤続25年 33.75 月分 42.12 月分 勤続35年 47.50 月分 59.28 月分 最高限度額 59.28 月分 59.28 月分 その他の加算措置 (退職時特別昇給 無) 1人当たり平均支給額 - 千円 - 千円	(支給率) 自己都合 勤続20年 21.00 月分 27.30 月分 勤続25年 33.75 月分 42.12 月分 勤続35年 47.50 月分 59.28 月分 最高限度額 59.28 月分 59.28 月分 その他の加算措置 (退職時特別昇給 無) 1人当たり平均支給額 - 千円 - 千円

(注) 退職手当の1人当たり平均支給額は、前年度に退職した全職種に係る職員に支給された平均額である。(*南伊勢町は、H17.10.1に合併したので前年度データはありません。)

ウ 調整手当(平成17年4月1日現在)

支給実績(16年度決算)			3,886 千円	
支給職員1人当たり平均支給年額(16年度決算)			647,650 円	
支給対象地域	支給率	支給対象職員数	一般行政職の制度(支給率)	
(医師)	10 %	6 人	制度無し %	
	%	人	%	
	%	人	%	

エ 特殊勤務手当(平成17年4月1日現在)

支給実績(16年度決算)		36,054 千円	
支給職員1人当たり平均支給年額(16年度決算)		364,184 円	
職員全体に占める手当支給職員の割合(16年度)		99.0 %	
手当の種類(手当数)		4	
手当の名称	主な支給対象職員	主な支給対象業務	左記職員に対する支給単価
研究手当	医師	医学研究	月額60万円以内
夜間看護手当	看護師、介護職員	夜間看護業務	1回につき3,000円以内
特殊診療手当	医師、看護師	手術、往診業務	1回につき
危険手当	医師、看護師、医療技術員等	病院業務	月額3,000円以内

オ 時間外勤務手当

支給実績(16年度決算)	22,779 千円
支給職員1人当たり平均支給年額(16年度決算)	27 千円

(注) 時間外勤務手当には、休日勤務手当を含む。

カ その他の手当(平成17年4月1日現在)

手 当 名	内 容	国の制度 との異同	支給実績 (平成16年度決算)	支給職員1人当たり 平均支給年額 (平成16年度決算)
扶養手当	扶養親族のある職員に支給されます。	同	4,918 千円	258,842 円
住居手当	借家又は借間に居住し、一定額を超える家賃等を支払っている職員及び新築・購入後5年を経過しない自宅に居住して世帯主である職員に支給されます。	同	689 千円	137,800 円
通勤手当	通勤のために交通機関等を利用してその運賃等を負担することを常例とする職員に支給されます。	同	3,483 千円	77,400 円
管理職手当	管理職員に対して支給されます。	同	8,394 千円	1,049,250 円
休日勤務手当	午後10時から午前5時までの間において行われる看護の業務に従事したときに支給されます。	同	1,408 千円	35,200 円